

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/09/25号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

円建てゴールドまた歴史的な高値更新9244円

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



円建てゴールドの歴史的な高値は前週もまた更新され9244円を20日に記録しました。9月のFOMCは、市場予想通りの金利据え置きであり、サプライズは無し。その後の議長会見もサプライズは無く、それがタカ派的という解釈で、長期金利が4.5%まで上昇し、これは2007年10月以来16年ぶりのレベルとなり、それがゴールドの頭を抑えました。しかし、この金利のレベルを考えるとほとんど下げたというレベルではありません。下値は1915ドル、この金利レベルにもかかわらず一週間の終わり値は1925ドルと1900ドルへのトライすらありませんでした。16年前、長期金利がこのレベルであったときにゴールドは700ドル台であったことを考えると、現在の1900ドル台は脅威的です。このようにまさに金利とゴールドの関係ははっきりと乖離しています。この背景には、金利と関係なくゴールドを買う新興国の中央銀行と個人投資家の存在があります。西側の投資家は、教科書通りにこの金利に従ってゴールドを売っています。Comexの投資家ポジションが低レベルであること、ゴールドETFのポジションが減少を続けていることに表れています。それを補ってあまりある現物買いが存在しているのです。もう一つの要因は米国の連邦債務の急速な膨張です。6月ホワイトハウスと議会は連邦債務の上限を停止することに合意、米政府の債務不履行を回避しました。それによって国債を5%を超える高金利で発行し、借金を重ねている状態です。2025年1月までこれは上限なく続くということになり、国債の過度な発行は、債券価格の下落と金利の上昇につながっています。米国の公的債務はもはや33兆ドルを超えており、一日当たりの利払いだけで20億ドル超となり、米国政府の「借金」の膨張は安全資産としてのゴールドをマーケットにより強く意識させていると言っていいでしょう。ドル金利はドルの上昇につながり、それは結果的に円安そして円建てゴールドの歴史的な高値更新という流れになっています。まだまだゴールドは上げ余地があると言えるでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

FOMCの直後一瞬22ドル台に沈む場面がありましたがそこはすぐには買われて、23ドル台半ばで一週間が終わりました。やはり22ドル台は底値感が強くなっています。ゴールドがこの高金利にも下げないことで、シルバーも同じく金利に対する抵抗力が強くなっているようです。シルバーの需給が注目を浴びない限り基本的にゴールドに従う値動きになりそうです。



「プラチナの現状」

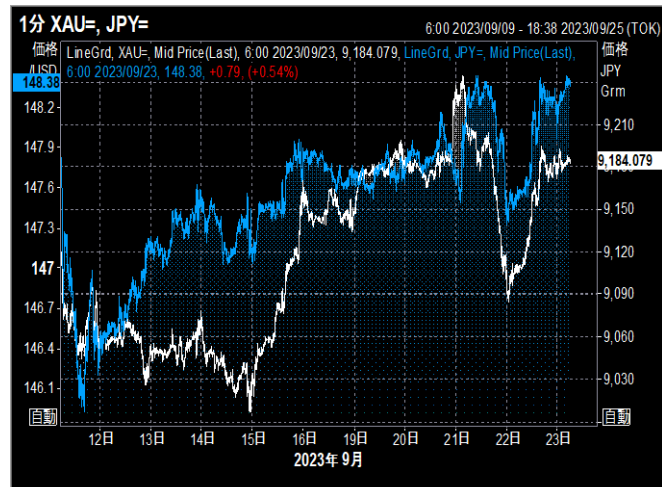
プラチナは900ドルの底値がサポートされましたが、そこからの戻りはあまり強くなく、やはり中国の需要の戻り待ちという形になっています。シルバーと同じく、供給不足にマーケットが注目するまでは、まだまだこのレンジは続きそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで